

# 今治タオル 尿漏れ・生理用 快適パット

今治市畜産町1丁目の自営業菊川あずささん(36)が、今治タオルを使った尿漏れ・生理用などのパット開発を進めている。「肌に優しくデザインもかわい商品にしたい」と、既に試作品を製作。商品化に向けて改良を重ねている。

菊川さんは長年にわたって子宮内腺症による重い生理痛や冷えに悩んでいた。1年ほど前、初めて布ナプキンを使ってみたところ、冷えや痛みが和らいだように感じたという。

デザインが気に入らず、使い続けることはなかったが、昨年8月にネル素材と綿の2枚構造になったおしゃれなデザインの布ナプキン

## 自営・菊川さん開発 体冷えず肌に優しく



菊川さんが開発しているヒエトリパットの試作品



ヒエトリパットに使う素材について友人から意見を聞く菊川さん(左)  
＝4月27日、今治市

を購入。「大好きな今治タオルを使えないか」と思いつき、知人の縫製会社に頼んで今治タオル製生理用品を作ってみたという。

思い通りの気持ち良さに「どうせなら女性好みのかわい布ナプキンにしよう」と一念発起。尿漏れや子どものおむつ代わりなど、幅広い用途で使えるパットにしようと考え、体が冷えにくいというメリットを打ち出して「ヒエトリパット」と命名した。

市内タオル会社にも協力を仰ぎ、3月末に試作品第1号が完成。長方形の布を折って使うタイプと、スナップで固定するタイプの2種類を合わせて計約50個用にした。

現在、試作品第2号を製作中で、菊川さんは「今治タオルの柔らかい肌触りを生かしたパットにしたい」と力を込めていた。

(白川亜子)